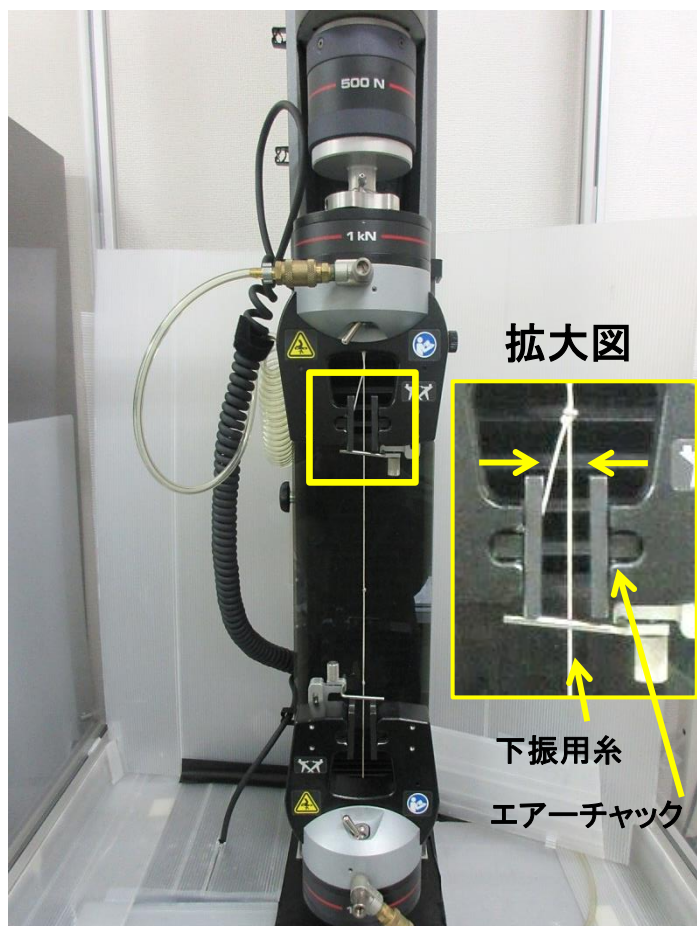


# 低荷重強度試験

繊維，ワイヤー，薄膜，樹脂含浸ヤーン試料などの低強度材の引張試験を実施します。

## 試験概要



➤ 試験機容量 500N

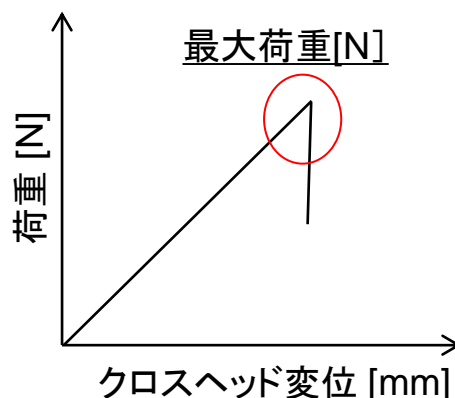
## 計測性能

- ◆ 低荷重：～500N
- ◆ 荷重分解能：±0.5%/FS
- ◆ 試験温度：室温のみ

## 実施・適用例

- ◆ 樹脂含浸ヤーン試料  
(JIS R7608参考)
- ◆ 炭素繊維束試料
- ◆ 銅線・ワイヤー
- ◆ ポリウレタン膜

## 測定データ



## 試験装置の特長

### ◆ エアーチャック方式を採用

- ① コンプレッサの吐出圧により，グリップ力が調整できる。
- ② 水平に開閉できるため，つかみ部・試験片にねじりや曲げの力が加わりにくい。
- ③ グリップフェースを取り換えられることにより，つかみ部の負荷を抑えられる。

上記メリットにより細い・壊れやすい試料の引張試験が実施可能。